

ちばぎんの「全傷病団信α (がん先進付)」プラン

ちばぎんの「全傷病団信α (がん先進付)」は、より安心の保障で住宅ローンのご返済をサポートします！

(注) すべての方がご加入いただけるわけではありません。

商品概要

付保対象商品	「ちばぎん保証(株)保証付き住宅ローン」「セカンドハウスローン」「無担保住宅ローン」「住まいのリフォームローン」など ※商品の詳しい内容は、店頭またはホームページの商品説明書をご覧ください。
ご利用いただける方	新規にお借入される方で、お借入時の年齢が満18歳以上満51歳未満、かつ完済時の年齢が満80歳未満(無担保住宅ローンは満75歳未満、住まいのリフォームローンは満70歳未満)の方 ※配偶者ががん保障は、配偶者の年齢がお借入日時点で満18歳以上満60歳未満の方が対象となります。また、保障期間は配偶者の満81歳到達までとなります。
ご融資利率	上記対象商品の適用金利+年0.3%
付帯保険の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 銀行が保険契約者となり、お借入される方を被保険者とする団体信用生命保険です。 ● 保険料は保険契約者である銀行が保険会社に払い込みます。 ● 保険会社から支払われる保険金は銀行が受け取り、ローン債務の返済に充当します。 ● 保障内容: 被保険者が以下の保険金支払事由に該当された場合に、ローン残高の100%相当額が保険金として支払われます。※保険金が支払われないケースがございます。くわしくは「被保険者のしおり」をご参照ください。 <ul style="list-style-type: none"> ● 死亡されたとき ● 所定の高度障害状態に該当されたとき ● 医師の診断書等で保険会社に余命6か月以内と判断されたとき ● ご融資日(責任開始日)からその日を含めて90日(免責期間)経過後の保険期間中にがん(所定の悪性新生物)に罹患したと医師によって病理組織学的所見(生検)により診断確定されたとき ● ご融資日(責任開始日)以後に発生した傷害または所定の疾病*により継続して180日以上入院されたとき ※最初の31日は連続した入院である必要があります。 ● 入院一時給付特約の保障内容: ご融資日(責任開始日)以後に発生した傷害または所定の疾病*により継続して5日以上入院されたときは、入院一時給付金(10万円)が被保険者へ直接支払われます。 ※ローン返済期間を通じて最大12回支払われます。 ● 月次債務返済支援給付特約の保障内容: ご融資日(責任開始日)以後に発生した傷害または所定の疾病*により継続して31日以上入院されたときは、初回入院給付金(住宅ローンの月々の予定返済額)が被保険者へ直接支払われます。それ以降も入院が継続して30日に達するごとに継続入院給付金(住宅ローンの月々の予定返済額)が支払われます。 ※1回の入院あたり最大5回、ローン返済期間を通じて最大36回支払われます(ボーナス分も含みます)。 ※精神障がいを除く全ての病気とけがが保障の対象となります。 ● がん診断給付特約(本人型)の保障内容: 被保険者が、ご融資日(責任開始日)からその日を含めて90日(免責期間)経過後の保険期間中に、がん(所定の悪性新生物)に罹患したと医師によって病理組織学的所見(生検)により診断確定されたときは、がん診断給付金(100万円)が被保険者へ直接支払われます。 ※すでに当行でがん診断給付特約(本人型)にご加入されている場合、新たにこの特約にお申込みいただくことはできません。 ※お支払いは1回のみとなります。 ● がん診断給付特約(配偶者型)の保障内容: 被保険者の配偶者が、ご融資日(責任開始日)からその日を含めて90日(免責期間)経過後の保険期間中にがん(所定の悪性新生物)に罹患したと医師によって病理組織学的所見(生検)により診断確定されたときは、がん診断給付金(100万円)が被保険者の配偶者へ直接支払われます。 ※すでに当行でがん診断給付特約(配偶者型)にご加入されている場合、新たにこの特約にお申込みいただくことはできません。 ※お支払いは1回のみとなります。 ● 上皮内がん・皮膚がん診断給付特約(本人型) 被保険者が、ご融資日(責任開始日)からその日を含めて90日(免責期間)経過後の保険期間中に、所定の上皮内がん、または所定の皮膚がんに罹患したと医師によって病理組織学的所見(生検)により診断確定されたときは、上皮内がん・皮膚がん診断給付金(50万円)が被保険者へ直接支払われます。 ※すでに当行で上皮内がん・皮膚がん保障にご加入されている場合、新たにこの特約にお申込みいただくことはできません。 ※お支払いはいずれか1回のみとなります。 ● がん先進医療給付特約(本人型) 対象の悪性新生物(がん)を原因として所定の先進医療による療養を受けたときに、先進医療に係る技術料のうち被保険者が負担する費用と同額を保障します。 ※お支払いは1回の先進医療につき500万円を限度とします(通算して1,000万円までとなります)。 ※「対象の悪性新生物(がん)」とは、がん診断給付金が支払われることとなった場合のその悪性新生物(がん)をいいます。 ※対象の悪性新生物(がん)と診断確定された日から1年の間に、その悪性新生物(がん)を直接の原因として受けた療養に限ります。 ※すでにグレイディアグリコル生命でがん先進医療保障給付特約(本人型)にご加入されている場合、新たにこの特約にお申込みいただくことはできません。
保険正式名称	団体信用生命保険、団体信用生命保険リビング・ニーズ特約、団体信用生命保険がん保障特約(2013)、団体信用生命保険長期入院時保障特約、団体信用生命保険入院一時給付特約、団体信用生命保険入院日数累計型月次債務返済支援給付特約、団体信用生命保険がん診断給付特約(本人型)、団体信用生命保険がん先進医療給付特約(本人型)、団体信用生命保険上皮内がん・皮膚がん診断給付特約(本人型)、団体信用生命保険がん診断給付特約(配偶者型)
引受保険会社	クレディ・アグリコル生命保険株式会社 (保険内容についてご不明な点は同社の下記カスタマーサービスセンターへお問い合わせください) TEL 0120-60-1221 受付時間9:00~17:00(祝日、年末年始を除く月曜日~金曜日)
その他留意点	保障内容の詳細等については、「被保険者のしおり」をご参照いただくか、上記の引受保険会社までお問い合わせください。

※ローンのお申込みにあたりましては、当行および保証会社の審査がございます。審査の結果によりましては、ご希望に添いかねる場合もございます。

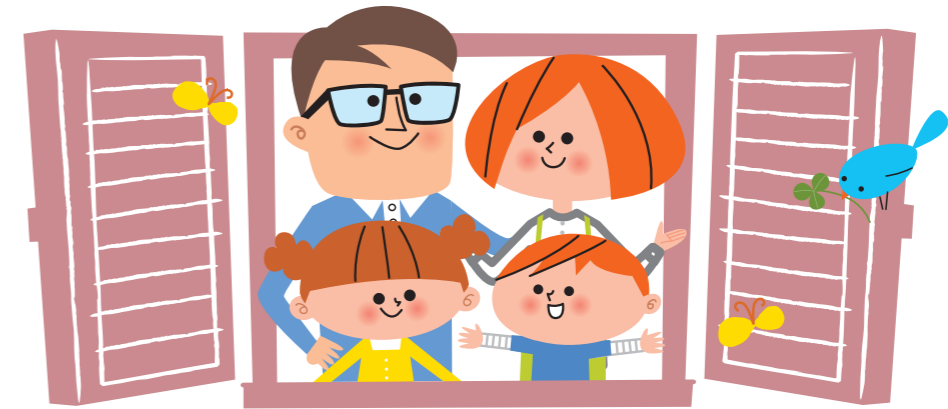


すべての病気やけが*を保障する団体信用生命保険

※精神障がいは除きます。

全傷病団信α

(がん先進付)



死亡・所定の高度障害状態
となった場合

医師の診断書等で保険会社に
余命6か月以内と判断された場合

がん(所定の悪性新生物)
と診断確定された場合

病気やけがで入院が継続して
180日以上*1となった場合

住宅ローン
残高が

0円

病気やけがで入院が
連続して5日以上となった場合

10万円*2が支払
われます

病気やけがで入院が連続して31日以上となった場合、
及び以降も入院が継続して30日に達するごとに

月々の住宅ローンの
ご返済額をお支払いします*2

がん(所定の悪性新生物)と
診断確定された場合

100万円*2が支払
われます

配偶者ががん(所定の悪性新生物)と
診断確定された場合

100万円*2が支払
われます

所定の上皮内がん・所定の皮膚がん
と診断確定された場合

50万円*2が支払
われます

がんと診断確定された日から、1年以内に
がんを原因とする先進医療の療養を受けたら
通算1,000万円(1回500万円を限度)

安心のサポートサービス

*1 最初の31日は連続した入院である必要があります。
*2 給付金のお支払いにはそれぞれ支払回数に上限があります。詳しくは本資料裏面または「被保険者のしおり」をご確認ください。



ちばぎんホームページ
<https://www.chibabank.co.jp/>



ちばぎん 検索



- ご加入にあたっては、「被保険者のしおり」を必ずご一読いただき、保障内容の詳細をご確認ください。
- ご加入には保険会社所定の引受審査がございます。すべての方がご加入いただけるわけではありません。
- ローンのお申込みにしても別途、当行所定の審査がございます。審査結果によりましてはご希望に添いかねる場合もございます。

全傷病団信α(がん先進付)の特徴

一般の団体信用生命保険の保障内容(死亡・所定の高度障害状態)に加え、

病気やけがで180日以上継続して入院となったら

対象となるおもな病気やけが

【生活習慣病】糖尿病・高血圧性疾患・腎疾患(慢性腎不全等)・肝疾患(ウイルス肝炎・肝硬変等)・慢性肺炎・脳血管疾患(脳卒中等)・心疾患(急性心筋梗塞・心筋症等)・大動脈瘤及び解離・上皮内新生物・皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん

【その他の病気やけが】

例)骨折、脊椎障害、慢性閉塞性肺疾患、頭蓋内損傷及び内臓の損傷、パーキンソン病、結核、脳性麻痺、腸管感染症等
 ※ご融資日(責任開始日)以後に発生した傷害または発病した所定の疾病を直接の原因とし、その治療を目的とした入院が継続して、180日以上となった場合に保険金が支払われます。
 ※精神障がいを除く全ての病気やけがが保障の対象となります。

がんと診断確定されたら

- ご融資日(責任開始日)からその日を含めて90日経過後に、がん(所定の悪性新生物)に罹患したと診断確定された場合、**がんの進行程度にかかわらず、診断確定時点の住宅ローン残高相当額が保険金として支払われ、住宅ローン残高が0円になります。**
- 保険金が支払われて残高が0円になった住宅ローンは、**がんが治った後に、住宅ローンの支払いが再開することはありません。**

※「上皮内がん」及び「皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん」は、お支払いの対象となりません。
 ※責任開始日からその日を含めて90日(免責期間)以内にがん(所定の悪性新生物)と診断確定された場合には、がん診断保険金は支払われません。

医師の診断書等で保険会社に
余命6か月以内と判断されたら

住宅ローン残高が

0円



病気やけがで入院が連続して

5日以上となった場合
 ローン返済期間を通じて最大12回

10万円
 が支払われます

31日以上となった場合
 以降も入院が継続して30日に達することにより1回の入院あたり最大5回、
 ローン返済期間を通じて最大36回

月々の住宅ローンのご返済額をお支払いします
 (ボーナス分も含みます)

本人または配偶者ががんや診断確定されたら

※「上皮内がん」及び「皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん」は、お支払いの対象となりません。
 ※責任開始日からその日を含めて90日(免責期間)以内にがん(所定の悪性新生物)と診断確定された場合には、がん診断給付金は支払われません。
 ※お支払いは本人、配偶者それぞれ1回のみとなります。

一時金 **100万円**
 が支払われます
 使いみちは自由

本人が上皮内がん、皮膚がんや診断確定されたら

※責任開始日からその日を含めて90日(免責期間)以内に所定の上皮内がんまたは所定の皮膚がんや診断確定された場合には、上皮内がん・皮膚がん診断給付金は支払われません。
 ※お支払いは1回のみとなります。

一時金 **50万円**
 が支払われます
 使いみちは自由

がんを原因とする先進医療の療養を受けたら

通算1,000万円が支払われます
 (1回の先進医療につき500万円を限度)
 ※対象のがんと診断確定された日から1年以上に所定の先進医療の療養を受けた場合に支払われます。

通算 **1,000万円**



サービス



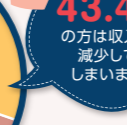
サービス



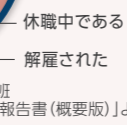
サービス



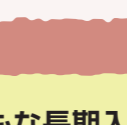
サービス



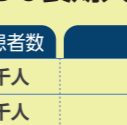
サービス



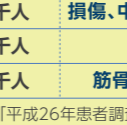
サービス



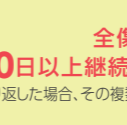
サービス



サービス



サービス



サービス



サービス

サポートサービス付です。

安心の付帯サービス

24

24時間電話健康相談サービス

24時間・年中無休で、経験豊かな医師、看護師、保健師等相談スタッフがサポートさせていただきます。

- 育児相談
- 医療相談
- 健康相談
- 介護相談
- メンタルヘルスの相談
- 医療機関情報提供

セカンドオピニオンサービス

主治医以外の医師に、診断や治療方針について第三者的な視点から意見を聞くことができます。

総合相談医の判断により、より高度な専門性が求められる場合には、最適な専門医をご紹介します。

※24時間電話健康相談サービスは、住宅ローン借入者本人とご家族が利用できます。
 ※セカンドオピニオンサービスは、住宅ローン借入者本人限定のサービスです。

がんの基礎知識

01 がんの罹患リスク

おおよそ2人に1人が一生のうちがんや診断される可能性があります。

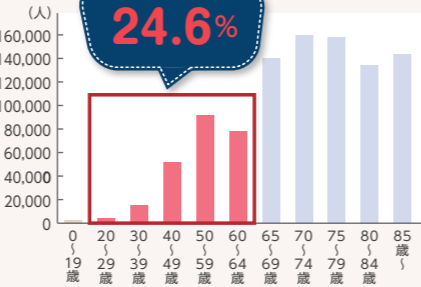


※がんは一般的に年齢とともに罹患率が上昇するもので、ローン返済適齢期の方の2人に1人が必ずがんになることを意味するものではありません。
 出典:公益財団法人がん研究振興財団「がんの統計2021」
 年齢階級別罹患リスク(2017年罹患・死亡データに基づく)

がんの基礎知識

02 年代別がん罹患患者数

がん罹患者の約4人に1人は就労世代です。



出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(全国がん登録) 全国がん罹患データ(2017年~2018年)

がんの基礎知識

03 がんの部位別罹患状況

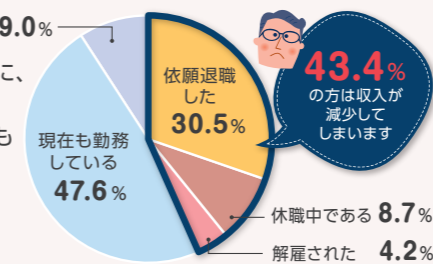
	男性		女性		
部位	罹患数	割合	部位	罹患数	割合
1位 前立腺	9.5万人	16.5%	1位 乳房	9.4万人	21.9%
2位 胃	9.0万人	15.6%	2位 大腸	6.8万人	15.7%
3位 大腸	8.8万人	15.4%	3位 肺	4.2万人	9.7%
4位 肺	8.5万人	14.8%	4位 胃	4.0万人	9.4%
5位 肝臓	2.7万人	4.7%	5位 子宮	2.8万人	6.6%

出典:国立研究開発法人国立がん研究センター「2021年のがん統計予測」

がんの基礎知識

04 がん罹患後の就労状況の変化(お勤めの方)

がん罹患後に、勤務先を退職する方も珍しくありません。



出典:厚生労働省「がんの社会学」に関する合同研究会「がん体験者の悩みや負担等に関する実態調査報告書(概要版)」よりクレディ・アグリコル生命保険㈱が作成

がんの基礎知識

05 がん先進医療の費用

先進医療の費用は、公的医療保険制度の給付対象にならないため、高額に及ぶことがあります。



※先進医療にかかる費用は、医療機関によって金額が異なります。また、医療費の自己負担割合や自己負担限度額は年齢や所得によって異なります。
 出典:厚生労働省「先進医療の実績報告について」令和元年度実績報告より

生活習慣病の基礎知識

01 生活習慣病の患者数

生活習慣病とは、「日々の生活習慣(食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣)が、その発症・進行に関与する疾患群」のことです。

おもな生活習慣病	患者数
悪性新生物	178万人
糖尿病	329万人
高血圧性疾患	993万人
心疾患(高血圧性疾患除く)	174万人
脳血管疾患	112万人
肝疾患	41万人

出典:厚生労働省「患者調査の概況(2017年)」

生活習慣病の基礎知識

02 おもな病気やけがの平均入院日数

生活習慣病以外にも日常のさまざまな病気やけがで入院する可能性があります。

全体の平均入院日数 **29.3日**

傷病名	平均入院日数
ぜんそく	8.6日
盲腸(虫垂の疾患)	9.2日
過敏性腸症候群	10.5日
胃潰瘍	17日
肺炎	27.3日
骨折	37.2日

出典:厚生労働省「患者調査の概況(2017年)」

病気やけがの基礎知識

1. ご存知ですか? 病気とけがの種類

病気とけがの総数 **1,585種類**

全傷病団信では、精神障がい78種類を除く

全ての病気とけがが保障の対象となります!

※厚生労働省「疾病、障害及び死因の統計分類」における基本分類表よりクレディ・アグリコル生命保険㈱にて集計

2. おもな長期入院(6か月以上)の傷病

長期入院患者数	傷病分類	主な傷病例
88.2千人	循環器系の疾患	脳梗塞、脳内出血、心疾患、くも膜下出血
78.1千人	神経系の疾患	パーキンソン病、脳性麻痺
16.7千人	損傷、中毒及びその他の外因の影響	骨折、頭蓋内損傷及び内臓損傷
13.8千人	呼吸器系の疾患	肺炎、慢性閉塞性肺疾患、喘息
12.1千人	筋骨格系及び結合組織の疾患	炎症性多発性関節障害、関節症、脊髄障害

※厚生労働省「平成26年患者調査」閲覧第32表よりクレディ・アグリコル生命保険㈱にて集計

全傷病団信では、これら全てが保障対象です。
180日以上継続して入院となったら、住宅ローン残高が0円になります。
 ※入院を繰り返した場合、その複数回の入院を1回の入院とみなす場合があります。詳しくは、「被保険者のしおり」をご確認ください。